京城日報 一月七日（日） 夕刊
編輯兼發行人 小川三之介 印刷人 鳥居吉（?） 發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

すき燒 鳥料理 水炊 本町二丁目三業館横 喜久家 電話本三八二番

風雨強けれども無事に切拔けん
休會明議會に於ける現内閣への觀測

【東京電話】第六十五議會は愈よ來る二十三日休會明けを迎へ、政戰は愈よ本格的舞臺を展開することゝなり、弱體から持越された政民兩黨領袖の連絡問題から選擧法改正等を中心に政府對政黨間に幾多の小波瀾が豫想されてゐるが、政府筋では今期議會見通しについて極めて樂觀的であり、政府が無事に乘り切り得るものと信じて居る、卽ち第一に政府對政黨を徹底的に惡化せしめる新しい事態の發生することがないと見るもので、政民兩黨の連絡運動は固より、松岡[illegible]兩氏の政友脫黨の如き現在の政黨を頼むに足らずとし、現下の政局を打開せんとする空氣は相當強きものあるにも拘らず、新勢力を統制する第一條件である指導的人物をどこにも求めることは不可能の情勢にあり、結局政民兩黨とも各個の中にもそれぞれ個々の立場よりして積極的に政府に當ることは困難で、相當政府に肉迫しながらもあくまで攻勢的態度を取り得ない立場にあり、從つて政府對政黨の關係は前議會に於けると同樣、結局現狀のまゝ議會後に持越されるものとなしてゐる、第二に齋藤內閣は組閣以來議會擁護・政界淨化をそのモットーとして來既に二ケ年を經過し、首相としても政黨の協調を明かにした上政權を內閣へその國務を讓り渡しをなさんとする意思あるものと傳へられてゐる、從つて豫算の成立を待つて相當なる理由の下に解散を斷行し理想選擧の下に信を問ふのではないかと見られて居るが、しかし齋藤首相が一政黨を與黨として行ふのでもない限りかゝる解散は全く實質的を缺くものである、かく首相が政民何れにも特別なる關係を有して居らないだけに、かゝることは全く考へられないといふのが一般の意見である、而して第三に內閣存續の理由を見るに、齋藤內閣は必ずしも積極的政策の斷行をする力がないまでも、今日迄の成績を見るに時局收拾の上に相當見るべきものがあり、殊に高橋藏相の財政經濟政策の如きは內外非常時に際してよく財界の安定を維持し一般に好評を以て迎へられてゐる點で、是等の點より各方面とも現內閣の存續を希望してゐる之れを要するに今議會に於ては後藤農相の如き相當苦境に立つものと見られるが、大體に於て政府が政黨を貫ふが如きことは考へられず、風雨強いけれども無事に通過しといふのが今議會の觀測である

各省追加豫算と主計局の態度
飽迄精查主義を固持

【東京電話】各省は議會再開後迫してそれぞれ追加豫算の要求を大藏省主計局に提出する段取であるが、主計局は既に當初の豫算整理を終へ豫算その他議會對策に精勵を進めてゐる、而して追加豫算の折衝はいふまでもなく臨時對策に關する經費であつて、その大綱は既に閣議の內政會議で一應議を重ねたものであるが、目下各省については專ら農林、大藏兩省が折衝當局の協議折衝に一任することゝなつてゐる、農林省側は當初豫算に削減せられたる事項その他各種新規事業費を國策的範圍に要求せんとしてゐるに對し、大藏省では農林省の要求を全然白紙の新規要求としてこれを詮議し、當初豫算の編成方針を堅に緊縮主義にてこれに臨む方針であるから、各省の折衝如何では非常な難關に逢着するものと見られ、何れ各省からそれぞれ厖大な追加豫算を提出するものと思はれるが、財政當局は財政府地の立場から精查主義を固持して全面的にこれを大削減するものと見られてゐる

對議會策協議
政黨との連絡も圖る
兩次官會議を續行

【東京電話】政府は近づく休會明け議會に對し種々準備に着手したが、今回は豫算問題を中心に政黨方面の動きも前議會に比し相當活潑を豫想されるので、これが對策として從來休會中は休止狀態にある例の水曜日の政務官會議を、特に今議會中繼續して開くこととし、政黨方面との連絡に遺憾なからしめることゝなつた、尙これと併行して木曜日の事務次官會議も續行、事前的各種資料の蒐集を始め、各省の聯絡方策を充分協議せしめることゝなつた

包圍攻擊に會ひ延平遂に陷落
福建軍算を亂し敗走

【上海六日電通】南昌來電によれば、五日より開始された中央軍の延平攻擊は五日午後八時より陸海空三方面より包圍攻擊し、空軍は延平を猛攻擊して六日午前三時に至り延平の福建軍は算を亂して敗走逃げおくれた者は武裝を解除され延平は全く中央軍の手に歸した

【南京六日聯合】六日國民通信社は公式報道として左の如く傳へてゐる

中央軍は五日以來延平附近において福建軍と激戰を續けつゝあつたが六日正午に至つて遂に延平を占領した、而して延平城塞を守つてゐた福建軍第五師は完全に武裝を解除され、師長司令官は逮捕された

南北兩面より福州挾擊の戰法
中央軍陸戰隊活躍

【上海六日電通】飛電に上陸した第一艦隊陸戰隊二個隊は福州において福建軍を壓迫した後、因つて南下中であり中央軍は更に陸戰隊を上陸せしめて南北兩方面より福州挾擊の戰法を取つてゐる

なほ背尾の大軍は昨夜人民政府に攻擊を加へたと傳へられる

鑛毛兩部隊福州へ移駐

【福州六日聯合】福州西門外には目下第一師鑛光鼎部隊および第二、三師毛維壽部隊が五日以來閩南方面より移駐し來りつゝあり、現在福州一帶は蔡廷鍇第一第二軍のほか第三軍區蔣光鼐、第四軍張炎の部隊がはいつてゐる

福建軍中央に續々歸順

【上海七日電通】延平陷落し古田交一兩日中に陷落の形勢あり、福建軍に土民軍の間には動搖の色濃厚なるものがある、南昌來電によると延平附近にあつた福建軍は中央軍に歸順を申出で、又投降した福建第五師長司徒非も中央に忠誠を誓ひ、同軍は中央軍に改編されることゝなつた、又福建南部に在つた土民軍林國賡、張禎等も歸順を申出で、又漳平の第十九路軍特務部を武裝解除し漳州を占據したと

福州人心恟々

【上海七日電通】延平、古田の兩要地を控した中央軍の福州進擊は迫りつゝあるが、福州には十九路軍は全く留らず、何れも漳泉方面に向け退却中で中央軍はこの機を窺かんとし人民政府は極度に狼狽し市內の大商店は何れも戶を閉し流言行はれ人心恟々たるものがある

陸相の病氣中代理は置かぬ
陸軍首腦部の方針

【東京電話】荒木陸相の病狀は少くとも尙ほ一ヶ月を要するのでその間に於ける議會、內政會議、閣議並その他諸問題に關する態度を如何にすべきかにつき、柳川次官以下陸軍首腦部では去る五日中と豫想されてゐる陸相の熱の下るのを待つて陸相の意向を質した上態度決定する意圖であるが、大體次の如き方針を採るものと見られてゐる

一、宇垣前陸相病氣の場合と事情を異にするものがあるのみならず、內閣官制に基づき國務大臣を任命し之に陸相代理を命ずる制度は實施し難き點もあるので今回はこの制度を採らず、議會に於ては陸軍次官の答辯に委ね細目全般に就いては軍務局長、經理局長等に答辯せしめることゝし而もなほ陸相自身の答辯を必要とせば文書を以てする

一、閣議に對しては次官より適切なし、且つ報告を受ける

一、內政會議に對しては軍務局長を通じて意見の提出を要求し、しかもなほ政府にして有耶無耶に終はらしめるの態度に出づる場合は、かねてより荒木陸相の提唱する國策の提議をなす

一、滿蒙政策問題についても[illegible]であるが故に[illegible]、且つ一日一刻を爭ふ問題でもない關係上今期議會に何等決定することなく、陸相の全快を待つて徐ろに研究をなし萬全を期する

畏き邊りより御見舞賜はる

【東京電話】畏き邊りでは荒木陸相病氣の趣聞召され、七日午前十時半侍從[illegible]を御使として御菓子一籠を御下賜遊ばされた、同午前十一時[illegible]よりも御使を差遣はせられ、果物一籠を御下賜遊ばされた

陸相今朝の容態

【東京電話】荒木陸相の容態は七日午前九時左の如く發表された

六日午前七時體溫の急變あり、體溫三十九度八に上り右胸痛を訴へたが、藥汁と共に苦痛稍和らぎ七日朝は苦痛輕き得も依然昏睡狀態にて體溫三十八度四、脈搏九〇、呼吸二四

苦心に輝く各種新規事業
今年の決算時は苦勞知らず
林財務局長歸任談

東上十日間の奮闘で明年度豫算の四減成立に努力した林財務局長は七日午前八時廿五分着列車でその後の經過報告のため歸任、事務打合せのため今井田政務總監に先立つて十六、七日頃再び東上、未決定のまゝにある鐵道、私鐵買收等の無事通過の折衝を更に開始する筈であるが、今井田總監と協力して政府と折衝の結果は既報の如く非常時豫算としては大成功を納め得たが、特に朝鮮事業の打切り、人件費[illegible]承認の間にあつて、新規事業として明年度豫算中特に頭きを加へたものに

△綿羊增產計畫
△稅制整理
△稅務署獨立
△簡易學校設置

及朝鮮私鐵買收等千六百萬圓の獲得するところあり、右のうち簡易學校は一郡一校の豫定で從來[illegible]に合法的改良を加へ、普通學校四年の課程を二ケ年に短縮修得せしめるもので、朝鮮教育史上一エポックをなすものである、なほ關東經費八百萬圓は追加豫算として全額本府負擔といふ事に大綱は決定してゐるが、次で詳細な內容の決定を見る筈で本府では承認事前準備に着手するため、豫備金中より二百萬圓を融通して實施することになつてゐる一方私鐵買收は私鐵補助法改正案と併行してゆく關係上、今月末頃決定される豫定である、然し[illegible]の折衝[illegible]として要求した一千萬圓は、承認されるか否かは不明で、萬一不承認となる場合は新補助法によつて經過されるが、本豫算と同時に大藏省に握はれた鐵道豫算中京畿道南[illegible]の百萬圓及北鮮の四十萬圓の改良費通過を見たことはまだしもとされてゐる、而中林局長は苦心を語る

朝鮮 豫算は外地豫算のリーダー格として四減決定に奮闘したので今後その他は朝鮮の努力を待つとしてゐる程だ、特に東上直後、煙草、酒、鐵道等の增益により收入增加を五、六百萬圓も見積つてゐたが、他にも約三百萬圓を增加見込むに至つた、この外にも多少增收を見るべき個所あるので九年度豫算こそは決算時の苦心は久しぶりに忘れて了ふ事が出來ると喜んでゐる

稅制 整理は直接の公平以外に增稅は絕對にない、ただ自然增收として增收は期待しようが、これとて他の課稅者が公正に課稅される結果にほかならぬ、稅務署新設と共に今秋[illegible]の[illegible]取りとならう

愈よ協定實施
印度政府、八日から
各地稅關へ稅率通達

【デリー七日電通】六日午後印度政府は日本代表部に對し、五日成立したる日印協定に基き來る八日より日本綿布關稅を印度綿生地從價五割、または一ポンドにつき五アンナ四分の一、その他の綿布從價五割に引下げることになつた旨各地稅關に訓令を通達し、印度政府は愈々協定實施に着手した

棉花買付で印度各地は活況

【デリー七日聯合】日印會商妥結により日本紡績業者はいよいよ八日頃より印度棉花買付を開始することゝなつたが、インドにおける日本棉花商は五日夕刻より一齊に買付準備に着手しボンベイにある江商、日綿、東綿の各棉花商社では手具脛引いて待ち構へてゐたこととて各買付員を十數名宛、[illegible]等多數を奧地に向け出張せしめ、[illegible]のやうな混雜を呈してゐる、インド各地は取引再開により非常に活氣を呈し入荷一段と明くなつてゐる、但し商況は從來より見越され思惑物も現はれたが、相場は[illegible]見ることなく平穩裡に推移してゐる

サイモン外相ロンドン歸着

【ロンドン六日聯合】ローマに於てムツソリーニ首相と重要會議を遂げたサイモン外相は六日ロンドンに歸還した

米日保合

【ニューヨーク六日聯合】米日爲替は三十一弗丁度と保合ひである

三木猪太郎氏

【東京電話】前東京控訴院檢事長三木猪太郎氏は客臘來心臟病で靜養中、六日朝來重態に陷り七日午前七時七分逝去した享年六十五、氏は德島縣の出身で葬儀は九日青山齋場で執行の豫定

會

三田會新年宴會 一月例會を兼ねて來る十日午後六時より千代田グリル別館に催す（會費一圓、當日持參）

人

◇岡本慶南知事 七日釜入城今夜退城

空軍省の獨立
米國々防强化論者が新法案の起草を終る

【ワシントン六日聯合】アメリカ政府は所謂空軍擴張五ヶ年計畫により一千八百の航空機を製造することゝなつてゐるが、上下兩院における國防強化論者はさらに空軍の充實を圖る見地から、空軍省の獨立を主張し新たに次の如き法案の起草を了した

一、陸海軍と對立し別に空軍省を創設し、陸海軍航空隊をこれに合併し一丸とし空軍を統制強化す

一、空軍擴張五ヶ年計畫を支持すると共に空軍の人員裝備を充實す

空軍省獨立案の審議は多分來る十一日陸軍委員會において開催され、メーレ陸軍長官、スワンソン海軍長官が參考意見を述べることに決した、政府が空軍省獨立に對し如何なる意見を抱いてゐるか判らないが、さらに陸海軍が空軍統一案を支持するものとも期待してゐない、然し空軍は陸海軍所屬空軍を打つて一丸とし、空軍將士をして陸海軍援の操縱を習熟させる必要があらう、現在アメリカは特に戰時に役立ち得る陸軍機は僅か六百機を有するに過ぎない、空軍擴張五ヶ年計畫に基き空軍充實は行政府の委員長が中心となつて急務だ

俠劍風來坊 【93】
國枝史郎作 佐々木格繪

高原狂亂（五）

抱き起こしてくれたその武士こそ、懷しい主水であつた。

『主水樣アーッ』

と恥も見得も無く、群集に揉まれ乍ら、澄江は縋りつき抱きしめた。

『澄江！々々！おゝく澄江！』

思はず流れる涙であつた。涙を流し縮め返し、主水は殆んど夢中の態で、

『澄江であつたか、おゝく澄江！……澄川渾屋の二階の欄干で！……それにいたしてもよくぞ無事で！……別れて、知らず、生死を知らず、案じてゐたに、よくぞ無事で……』

併し非常警鐘の叫喚、群衆の雜音を措いて、

『やあ汝は陶谷主水！この陣十郎を見忘れはしまい！……本來は汝に討たれる身！逃げ隱れいたすこの身なれど、今はあべこべに汝を探がして、返討ちいたさんと心掛け居るわ！……見付けて本望逃げるな主水！』

と叫ぶ聲が聞えて來た。

『ナニ陣十郎？陣十郎とな？』

かゝる場合にも陶谷主水、敵の陣十郎とあつては、おろそかにならず失れどころか、討たでは措けない不俱戴天の敵！

（何處に？）

と聲の來た方角を見た。

馬や群衆に隔てられ、十數間あなたに離れてはゐたが、まさしく陣十郎の姿が見えた。

が、おゝ何んとその姿、凄く、すさまじく、鬼氣陰々凄惡さながらであることか！サンバラ髮！血にまみれた全身！

ゾッとはしたが何んの主水、恐ろうぞ、恐れやうぞ。

『妹よ、澄江よ、天の助けだ、敵陣十郎を見出したるぞ！討つて父上の怨靈の冥福、いで晴らさうぞ、續け續けーッ』

と刀引拔き群衆を分け、無二無三に走り寄つた。

『ア、兄上！お兄イ樣アーーッ』

叫んだが澄江の心は戰慄！幼馴染の敵であるが、慕られべかりし女の命の、一度は救ひ助けてくれた

（遂には討てぬ！妾には討てぬ！）

戀人！……陣十郎を陣十郎を！

『オ、お兄イ樣アーッ、オ、お兄イ樣アーッ』

その間もガ、ガーッ！ド、ド、ドーッ！ド、ドーッ！響き崩き寄せては返へす、疾波のやうな人馬の雄叫び！

宿は狂亂！宿は狂亂！

『陣十郎オーーッ！尋常に勝負！』

『憂れ主水オーーッ返討！』

一閃に語つた、刹那、討たれ手太刀音！

合つたわ、合オーーッ

『わ、わ、わ、わーーッ』と正面！正面！

いや、いや、いや、主水では無く、陣十郎でも無く群衆々々！群衆が二人の切り結ぶ中を、見[illegible]恐れず意にもかけず、[illegible]驅け拔け走る走る！

その人々に驅けへだてられ、寄らうとしても再び寄れず、焦心ても無駄に互に押され、右と左へ、前と後とへ、次第々々に、遠退く遠退く！

『陣十郎オーーッ！汝逃げるな！』

『何んの逃げやらーーッ！主水夢れーーッ！』

『お兄イ樣アーッ！』

『妹ヨーーッ！』

『澄江殿！澄江殿！澄江殿オーー』

新年俳句
佳作（その三） 本社編輯局選

金堤 國宗 弱子
年始客途切れし暇を手毬つく

錦州 背柳 龍郎
病む妹の拜む心や初日の出

昌城 水野 鴨堤
吉選のかくし化粧や松の內

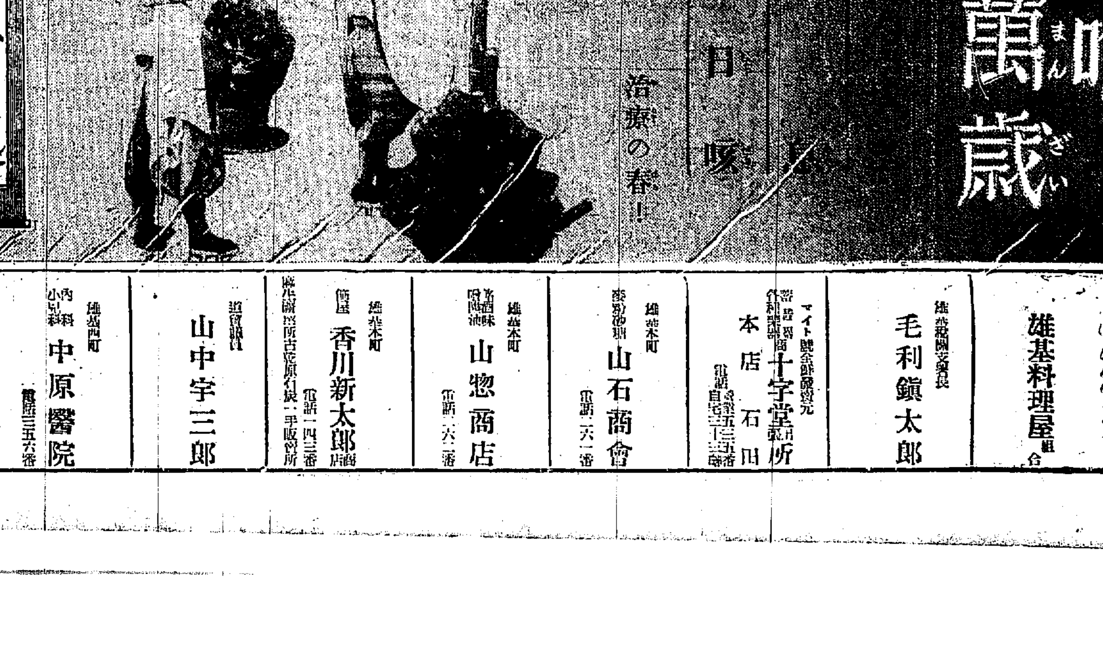
仁川 岸本 青涯
[illegible]往還なはに羽根ゆきに晃

京城 岩山 泉郎
初孫や雪にひらめく國旗の影

名古屋 安藤 夜雪
[illegible]す音にかくれぬ探が君

京城 西村 富貴子
元日や丙丁に入りて雨の降る

京城 君屋 久子
山に來て山の初日を拜みをる



龍角散

主效 痰咳病 喘息咳 不眠咳 流行感冒咳 肺病咳 咽喉痛 百日咳 麻疹咳

定價 二日半分二十錢 四日分三十錢 八日分五十錢 十八日分一圓 四十日分二圓 六十五日分三圓

本舖 東京市神田區豐島町 株式會社藤井得三郎商店 振替東京九一二 電話浪花(67)一〇二〇 一〇八〇

咽喉の萬歲

百日咳 治療の春！

謹賀新年

雄基料理屋組合

雄基稅關支署長 毛利鎭太郎

マイト號金錢登錄機發賣元 時計寫眞機 十字堂商會 本店 石田 電話[illegible]

雄基本町 麥粉砂糖 山石商會 電話一六一番

雄基本町 醬油酒味噌 山惣商店 電話二六二番

雄基本町 質屋 香川新太郎商店 電話一四三番

道會議員 山中宇三郎

雄基西町 內科小兒科 中原醫院 電話三五六番

雄基醫院 野正春治 電話一七七番 二七八番

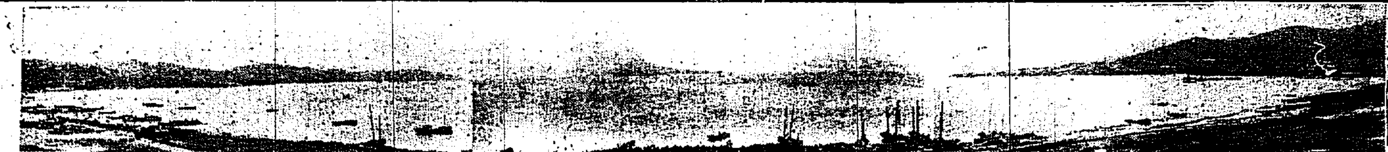
雄基新町 內科 小池醫院 電話三四一番

雄基本町 桑野齒科醫院 齒科醫學士 桑野春彦

雄基 旅館 大和 電話二〇五番 四〇〇番

雄基 御料理 出雲屋 電話二七〇番

雄基新町 日本ポリドール 日本蓄音器特約店 ラヂオ蓄音器電氣用品 甲斐孝治商店 電話四番



羅津港の全景

遂に四十七教授辭表 法政大學再び混亂

野上白川氏の休職からぶりかへし 豫科は殆んど全滅の姿

【東京電話】昨年十一月末法政大學の學內改革が勃發して惹起された同大學の學生運動は學期末に近づくに從ひ一旦鎭靜したが、學內混亂の眞の原因は同大學の教職にある數氏の間にあつたゝめ、遂に前歲三十一日を以つて大正九年以來豫科學長を勤め過去二十五年間同大學の發展に盡力した學監野上豐一郎氏が休職となり、問題は急轉して同大學豫科教授四十七名が結束して學內整理を叫び、去る五日辭表を取纏めて教授團代表山崎教授の下に提出し、法政大學の危機をさへ孕む狀態を招來してゐる

満洲お巡りさんの先生に四十人

各道の推薦者八十八人中から 近く本府で選拔

道きお隣の滿洲のお巡りさんの先生に來てほしいと頼まれて、朝鮮から出かける警察官の推薦は、本府で詮衡することになつてゐたが各道からの推薦者は警部、警部補巡査を合して八十名にのぼつたので、警務局でこのうち四十名をよりぬき推薦することになり二十日までに決定を見るはず

かぜなら日東カゼ藥

二位は明大 氷ホッケー戰

【日光電話】第九回全國大學高校專門氷上競技選手權大會最終日アイスホッケー第二、第三位を決定する試合は六日午前九時四十分より細尾リンクで十回戰立大對北大戰で舉行午後二時より北大を破つた立大と明大戰が行はれたが、結局明大が第二位、立大が第三位と決定した

デ杯選手 四名推薦

【東京電話】スポーツの國際戰デヴイス庭球戰に出場する本年度我が代表選手は日本庭球協會にて目下銓衡中であつたが左記三名に補缺一名が推薦された

（主將）佐藤次郎、布井良助、西村秀雄（補欠）山岸二郎

遊女屋で服毒男

（京城）京城大島町朝鮮人遊廓張元八方でカルモチン自殺を圖り元町御成病院で加療中の京城本町一の五の九中井吉（三六）といふ男は其後龍山署で調査したところ京城府龍山町朝鮮國文社の集金人で使込みを苦にした結果と判明した

爆藥怪盜の足跡

目星つき仁川署活動開始

【仁川電話】仁川港外信島金山で昨年十月ダイナマイト卅六貫を紛失、所轄仁川署ではその後有力な被疑者全道永外二名留置取調中であつたが、拓植二十八日綿密署で嫌疑者として檢擧した主犯者明甲と全道永とが犯罪に密接な關係のあることが判明、七日午前十時岸川仁川署長は高等部を初め要職の係員を總動員して統密と協力、大活動を開始することになつたが六ヶ月間行方不明のダイナマイトも近く判明するものと見られてゐる

アレ性にペルメル

出動部隊 慰問の熱情

寒さが加はるにつれて朝鮮軍出動部隊の勞苦は非常なもので國民の想像外だ。そこで將兵慰問の熱情がひつきりなしに軍の愛國部に寄せられ新春早々から愛國部の係員を輕手古舞させてゐる

黃海道載寧國防義會は皇太子殿下御降誕奉祝の意味で金一千六百圓を朝鮮防空器材獻納に獻金、大田春日町萬城宣造氏は亡次男澄男君の遺志により金四十圓を、同春日町の毎日申報支局長氏は年賀狀を廢して金十圓を、水原高農校職員生徒一同は禁煙禁酒、間食廢止等によつて得た金十三圓三十錢を、全南光陽郡內初等學校長は忘年會を廢して金二十圓を、黃海道沙里院師範教諭は金十五圓を、城津郡婦人會は毎日一錢宛を貯金して得た金十七圓四十二錢を第一回分として獻金、咸南北靑郡俯州面長金昇鎬氏は金五圓を、府內本町難波留三郎氏は金十圓、同龍木町石崎繁美氏は金二十圓、京畿道警察部江藤止登氏は金二十圓、黃海道安岳郡東倉面寺尾しげ氏は金十圓、全南海南小學校生徒一同は金五圓、慶北浮石尋常小學校生徒は金三十圓、府內竹添町酒見忠氏は金三十圓、仁川府朝鮮人勞働仁川支店員一同は慰問袋二百五十六個を何れも軍司令部內愛國部へ寄贈した

大賑はいの三防

若き女性たちも加はつて 日曜の銀嶺は映ゆ

新春の榮光映ゆる純白の銀嶺へ！女性もまじりかくて夜明けた七日若きスポーツマンの歡呼を乗せての第一回スキー列車は進發した——六日の第一回スキー列車は午後十時半京城驛を發三防に向け威勢のいい喚聲をあげたが、これに乗り込んだスキーヤーアンはざつと

百二十名 いづれも喜の瞳も輝かしく晴々しく元氣潑剌の勇ましい首途だ、百二十名はスキー列車の最大輸送能力で次いで普通列車にも數十名便乘して目的地に殺到したが、十數名の

三防附近 は素晴らしい賑ひとなつた、二子山附近は積雪五十六糎で申分のないコンデイシヨン本社が今年から新設した京日ヒユッテも非常な賑ひ、なんといつても三防附近が一番華々しく賑はスキー客で朗かな映笑が

爆發した 一方溫井里附近も益々佳境に入り雪の子の亂舞で賑つてゐる（寫眞は京城驛）

體育ダンス

講習員の熱心振り 牛島講師益々熱演

恒例による本社主催第十回冬期體育ダンス講習會は本社來賓講堂で去る四日を第一日として毎日午前九時から午後五時まで開催されてゐるがこの講習會に出席してゐる人は北は咸南北、平北、黃南、全南あたりまで全鮮的で百餘名に及び牛島講師は毎日休む間もなく熱心に講習を行ひ會員は朝から熱心に受講し、既に三日目の六日には十四種の舞踊をあげ七日の日曜日も朝から一同熱心に講習してゐる

うつかり空騷ぎすると

とんだ越中の難

夢物語りを信じすぎてこの悲劇！ 新興羅津の巻(2)

無價値に等しかつた土地が、一躍四十圓から五十圓代をみせただから羅津の人々は稍ばだらうと他の人々の羨望を買ふ、が、しかし事實はあまりに反對な悲惨しい現象がある

×

羅津邑內居住の朝鮮人ブローカー某は羅津の土地で昨年十月約廿萬圓程の利益を得た、その土地を買つた商事の某は自己の土地を坪四十圓到で羅津の商店數軒に借した、見みこんで家をたてた商店數軒ではあるが「街の消費」が殆んどなくなつた現在ではその借地料に頭をなやましてゐる商家の某は矢のやうに催促しただが役場商賈人は拂ふにも術がない

×

某は遂に差し押へするぞと威嚇した、商賈人の一家は泣くにも泣かれなかつた、代表者を選んで「今少し猶豫」との交渉が某に開始された、某は頑として其の要求を拒絶した、その結果商賈人の妻は持参した着物で、指輪を金に代へた、そして漸く昨年の暮れを乗りきつた

×

Bといふ內地人はCに羅津の土地を買ふことを勸めた、一坪千金を望みてCは××××圓で土地××坪を買ふことを承諾した、現金を渡してCは一日自分の土地をみにBに伴はれて羅津に來た、CC旅館に投宿したBとCではあるがその夜Bは一寸所用があるからとて外出したまゝそのまゝ姿をけした、不審に思つたCが翌日自分の土地となる所に出掛けてみた、所が設はからんやそこは山衛で例へ市街地令が布かれても容易に金になるやうな土地ではなかつた、金額でのら天をうち押かれたようにCは呆然とした

×

羅津の光りまばゆき裏にからしたインチキは盛んに跳梁して羅津の信用を傷つけた

×

でも如何にしぼりとられ、如何にだまされても新興羅津は「はつらつ」として進軍してゐる、不純物を己が胸中にをさめて飛躍してゐる、みよ、財的に強く惠まれてゐない現在のこの土地に强く犧牲多き自治組織がなされてゐるではないか

×

昨年一月港民會を生んだ、彼等は羅津小學校を建設した、彼等は消防組を組織した、衛生班が整へられた、人の意氣が天に通じてか前後二ケ年を通じ火災らしきものこの街にみず、例へ火を發し、水の便惡しきにもかゝはらず恐らにして鎭火し、小火に終らせた、昨夏赤痢、チフスといつた惡疫がこゝ朝鮮の各地を襲つたにかゝはらずこの土地だけは三名のチフス患者を出したのみで全くその圏外にをかれた

×

港民會と相呼應して商工會が組織された、幾多の山積した問題を逐遐せんと起ち上つた羅津に躍るのだ、天惠に浴した羅津に躍る人の真剣な努力、結氷期に入つた、今日水平線上に浮ぶ姿は死の如き沈默ではあるが一歩その地下にもぐれば來るべき大羅津を目指す大いなる建設工作が着々として進められてゐる

われ等が初春自慢【五】

さて・いつ釣れるやら（けふ漢江で）

就寢中にガス充滿 横はつた死體

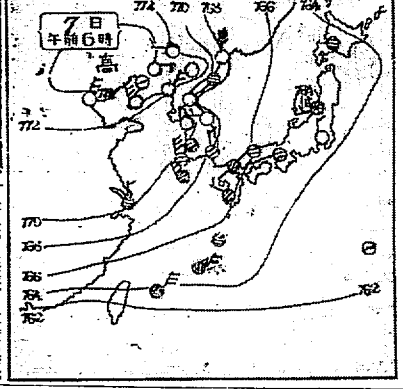
一人は瀕死の姿 昨夜京城東亞倶樂部の椿事

七日午前九時頃、京城黃金町三丁目東亞倶樂部事務所へ傭人李某があけると、室はガス充滿し、就寢中の同俱下足番李今福（二）は眠つたまゝ遂に死亡して居り、李萬祖（二十）は瀕死の姿となつてゐたので大いに驚き、直ちに李萬祖を附近の病院に收容した、原因は前夜からの炭火で窒息したものである

平素から禁じてゐたのに

東亞倶樂部を訪ふと館員は語る「とんだ事になつて實は驚いてゐる始末です、事務所で炭火をたくことは火災になる心配もあり、絶對に禁じてゐましたが、あまり寒いのでこの禁止を犯したことゝ思ひます、とに角今後は充分注意して再びかうしたことをひきおこさぬよう傭人等に厳重云ひ渡しました」

あすの天氣（8）



七日の概況

高氣壓は七七四粍で其の主部は南西にあり天氣は支那、西洲及朝鮮共一般に好晴であるが、南鮮は曇り勝である。寒氣は甚分緩んだ程であるが、氣溫は年に比し未だ低して一度乃至七度の低温を示してゐる、內地方面では新潟の沖合に七六四粍の小低氣壓があり天氣は北西が曇り西日本は曇りの所多く東日本は晴所である

あすの豫想

高氣壓は移動性を帶びて南東に移動するものと思はれるので明日初めの中何處も天氣良きも くなるに從つて北鮮から急つて來るだらう寒氣に漸次緩む見込である

豫報 曇小雪模樣

今日 正午 零下 [illegible]

昨日 最低零下 [illegible]

電車の大行列

七日午前九時十分、京城光熙門發元町行電車（一〇二號）が明治町電車停留所附近にさしかゝつた折突如グリッヂが破損したため同大門方面行の電車は完全に足どめを喰ひ明治町から黃金町まで十數台の電車が並んで混雜を呈したが約卅分の後修繕なり運轉した

人事百般解決 十七日迄日延斷行

催眠術及靈術大家 天眼通 大門上鑑先生 東大門出張所 大塚旅館內 午後七時迄 料普三回 特五回 運命を知らずして世に處するは羅針盤なしに航海するに等し來り質せ

運命大鑑定 世界的觀法と斷法に立脚す

巨人齋藤總理大臣の運命を鑑定す數回 近く

◎昨年八月九日午前十時より約一時間總理大臣官邸にて老總理の運命を鑑定し天佑至大に有ふ內外の時局の要諦を指示し激勵せる

廚房用品として好適

龜の子束子

銘茶 嘉山本山

茶之湯道具 一式

代金引換小包ニテ御送付申上候

御贈答には御重宝で御座います 良品吟味廉價上品何卒御用命願上候

東京市日本橋通二丁目 振替口座東京一六〇番

五千圓のひろひ物

勸業及復興債券の五千圓以下の當籤金が數百萬圓あります弊社發行の月報には毎月之等未拂番號及其月の當籤番號を詳細發表、其他債券有益記事滿載【代金一ケ月十五錢半年八十錢一ケ年一圓五十錢(前金)】東京本郷（私書函四號）振替口座東京一四一三番 創業十五年 日本債券月報社

横濱專門學校 高等商業科 貿易科 法學科 校則要郵券貳錢 生徒募集 試驗地 横濱、東京、大阪、名古屋、京都、廣島、福岡、京城、札幌（横濱市六角橋）

東京人は唄つてます とにかくはやつてます

スキー行進曲 古關裕而作曲 中野忠晴唄

希望の首途 江口夜詩曲 松平晃唄

昭和音頭 佐々紅華曲

コロムビアレコード

耳の病 耳の病氣に惱む人は此家傳名藥をすゝめます 今は耳病にかゝる時です 今手當の時季であります 東京市大森區入新井町（省線大森驛際）電話大森一四八七番 阿波屋呉服店

ふぐ料理 松仙

來る一月八日は定期休業仕候 昭和九年一月 南大門通 丁子屋 本町 三越 本町 三中井呉服店 本町 平田百貨店

福運一債券一利殖

春の御投資は勸業債券へ!! 本年の金利は益々低下し債券相場は一段の高値を豫想さる 今が御買求めの好機!! 各種債券在庫豐富（各種案內書進呈す）

回別	賣値	買値	回別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右相場一月十一日迄 ▲印來月抽籤

日本勸業證券株式會社京城支店 京城府南大門通一丁目一二 本店東京 日本勸業銀行代理店

旗 京城府黃金町五丁目 龜屋旗店

ラヂオ 電氣材料一式卸 朝日乾電池朝鮮總代理店 京城府本町四丁目六九 河浪商會 電話本局一一三八 振替京城一六二八三

稻田外科 一般外科・傷害外科 內臟外科・整形外科 大町二丁目（明治座裏通り入ル）電話本局一五四六

ミタマサ 三田政

喪中ニ付年賀缺禮仕候 朝鮮總督府遞信局 高橋昇（沙里院）

謹謝近火御見舞 奈良坂性依 京城西小門町五番地 電話光化門一三七番

昨夜近火ノ際ハ早速消防隊ノ御出動ニ預リ壁一重ノ隣家ヨリ鎭火セシメ何等ノ障害モ無ク偏ニ消防隊並ニ各位ノ御同情ノ賜ト拜謝シ乍略儀紙上ヲ以テ御禮申上候 一月七日 寶諸彌七

京日案內 採用 齒科 和服 恩給 看護 看護 恩給 空間

特別案內 淋疾徴毒 塩井皮膚科

謹賀新年

學校組合議員 山下堅 永登浦邑

永登浦邑 學校組合議員 西吉序三郎 電話四四番

學校組合議員 橫尾武敏 永登浦月見ケ丘

永登浦邑長 森髙源藏

永登浦警察署長 山口昌 電話一四番

京畿道永登浦 兼光醬油釀造所 電話五六番

永登浦驛前 中川運送店 中川幸一 電話四番

專賣局京城支局 永登浦煙草賣捌所 所長 久保小右衛門 電話四七番

永登浦邑 大塚宗三郎 電話一〇番

永登浦邑 樋口醫院 公醫 樋口祐二郎 電話一二番

永登浦邑 永登浦醫院 洪承喆 電話一〇五番

永登浦邑 宮本齒科醫院 宮本範男

永登浦驛長 笠間光凱

合資會社京城精米 代表者 鈴木文助 電話七番

陽谷郵便所長 井上文治

陽川郵便所 所長 高島五八

金浦郡陽村面 白川清丈

京畿道安養驛前 安養金融組合 理事 小野雅文

永登浦驛前 霞月食堂 電話四六番

京畿道安養驛前 沖井農園

京城專賣支局 金浦煙草賣捌所 所長 林房太郎

穀物檢查所金浦出張所 所長 中土甚造 職員一同

金浦邑內 食料品雜貨商 清水商店

金浦公立尋常小學校長 井上政雄

通津公立普通學校長 平山森八 職員一同

陽川公立普通學校長 秋吉仙之介

楊坪驛前 荒井牧場 若林傳治

楊坪郵便所長 高橋實親

京畿道安養驛長 本田貞五郎

楊坪面長 橋本角次

永登浦邑 クスリ 食料品 雜貨 マルイ商店 主 飯塚利美 電話一〇八番

永登浦邑 小田智敏 電話十七番

永登浦驛前 吉川商店

永登浦驛前 寫眞撮影 玉仙堂

永登浦驛前 宮垣信二

永登浦邑 學校組合議員 高橋關三

始興郡廳 郡守 小ケ倉喜平 庶務主任 米原光太 財務主任 須磨源三郎

京畿道會議員 李斗用 始興郡北面道林里

永登浦邑會議員(無順) 今西覺郎 李昌洙 山崎末次郎 山中己之助 手賀常五郎 崔俊永 齋藤幸吉 金泰準 竹原初藏 柳東馨

永登浦金融組合理事 池田養治

永登浦郵便所長 梶山周介 電話二三番

內務局京城土木出張所金浦工場 京畿道漢江治水事務所陽村工場 主任 片岡武雄 職員一同

金浦金融組合理事 朝倉一彌 金浦邑內

金浦警察署長 岡田忠雄

金浦公立普通學校 校長 德山春造 職員一同 金浦邑內

金浦郵便所長 柳村楠樹

陽東殖產株式會社 大谷健介 金浦郡陽東面

朝鮮皮革株式會社 本社 永登浦邑 電話一五 六六番

明水台土地經營事務所 木下榮 京城府外鷺梁津明水台梅通り 電話龍山三三六番

大田春日町一 家具店 中野一郎

大田驛町 中峯蓄音器店

大田驛前 天ぷら食堂 自由軒

大田本町二丁目 土井深

大田春日町一 白尾榮次

大田驛前 長谷部治郎

電氣器具ラヂオ商 川崎電氣商會 大田本町驛前

第一勸業證券部 大田總監督所 大田春日町二丁目

三中井大田支店

大田春日町一 御料理仕出し 柳家

大田本町一 辰巳藥局 辰巳昇

大田春日町一 洋品店 田中喜三郎

大田春日町一 幸島龜太郎

大田佛心台 芦田松雄

保險代理業 沼田虎次郎 大田本町二丁目

大田產業組合

在間島 局子街總領事分館

在間島 頭道溝總領事分館

在間島 百草溝總領事分館

滿洲國間島局子街 局子街金融部

滿洲國間島頭道溝 頭道溝金融部

滿洲國間島龍井村 道立間島醫院 院長 岸田徹 外職員一同

朝鮮銀行龍井村支店 同 圖們派出所

滿洲國間島龍井村 山本工務所 山本末八 電話二〇五番

滿洲國間島龍井村 名古屋館 電話五六番

滿洲國間島局子街 前田組工務所 前田米吉 電話四一番・一四一番

滿洲國間島龍井村 朝日商會自動車部 電話一四〇番

滿洲國間島龍井村 龍井村金融部

在間島總領事館

滿洲國間島龍井村 山田洋行 電話三三番・一五〇番

守山忠太郎

洪城十五日會

大田 松島鍼灸院 高谷商店 出口辰藏

忠南土木協會

忠南 禮山金曜會

忠南道 牙山郡農會

忠南牙山郡 公立學校長團

忠北沃川驛前 淵上旅館

龍山元町二 南券番 電話龍山一〇五

京城北米倉町九三 梶原商店 電話本局三六七番

京城府古市町四三 蓑田工務所 蓑田新次郎 電話本局四五四一番

京城府 井上藥品部 電話光化門八番

盛文堂龍山支店 龍山驛前 電話四一四

京城本町二ノ二 生花 むすめや 電話本局四一四

京城南大門通り五 朝鮮火藥銃砲株式會社 電話本局二〇〇二 二〇五〇

滿洲國間島龍井村 東洋拓殖株式會社 間島支店

滿洲國間島龍井村 國際運輸株式會社 龍井村支店 支店長 松尾光次

滿洲國間島龍井村 富美洋行 電話三〇番

滿洲國間島龍井村 間島旅館 電話一四番・二三八番

丸吉旅館 電話一七〇番

京城 西洋料理屋組合

淺野スレート株式會社 京城出張所

京城府古市町四三 川崎鐵網工場 京城出張所 電話本局三五五七番

明暗旗本男 (102)

大島多慶夫
(畫) 寺田英三

離別 (四)

『もう大丈夫ぢや。俺は町奉行に勝つた』

と、十郎左衛門は悦ばしさうに甲斐と登之助を顧みた。

どんなに又但馬守に怒鳴られるかと、内心穏かでなかつた加賀爪甲斐も近藤登之助も、かつて柳風呂の三階座敷で云はれたことがあるから、それを實行したといふ様子が充分にたつと考へた。そして張りかゝつた顔が晴やかに輝いて來たのであつた。

但馬守成繁の顔には、嶮しさうな嫉怨さが漲つてゐた。直代源太夫の態度ゝ至極締けてゐる。

『おゝ成秀、すこしも存じなかつた。到頭やつたか』

と、成繁は館へ上るなり直ぐにかう云つて出迎へた十郎左衛門の

頭へ寄つて來た。十郎左衛門は伯父の機嫌の好いのを見て、ニヤ〳〵笑ひながら會釋をした。

『伯父上、よくこそ御出下された。忝けなうござる』

『いや、その何ぢやよ。俺も石谷氏も一向に存ぜんもんだからのう

それで物々しい有様をして白柄組が歸つて參つたといふことが時間柄公儀の重役衆の耳へ入つたので石谷氏も役目から一旦は嚴しく取締つたのぢや』

『なるほど。しかし伯父上。御安堵なさい。雲仙衆は名の如く雲烟消いたしましたぞ。はゝゝ』

十郎左衛門は愉快さうにカラカラと大笑した。

寶眞 本町一 ワタナベ 電本三二七八

成繁は一緒に笑ひながら、

『ぢやが成秀。どうして雲仙衆の根據地が城ヶ島に設けてあるといふことが判つたかな』

『それについてはいろ〳〵と伯父上にも御相談がございますが、何人にも感づかれなかつた雲仙衆の根據、探つた頭領は、こゝに居る松平氏でござつた』

『何。松平五左衛門』

と、成繁は五左衛門の顔を鋭く光る眼で見やつた。五左衛門は物の怪に魅れたときのやうに唖然として俯向いた。

『松平氏の身の上については、伯父上のお力を御拝借いたさなければ相成らぬが、それは追つてのことにいたして、兎に角、松平氏の言葉によつて探り申した城ヶ島へ我々は押寄せたが、一旦は風雨と濃霧に悩まされて引揚げ申した。だが今日こそ立派に成功いたしましたぞ』

おみやげには 松の寶飴

『うむ、うむ、激戰であつたらう』

『ところが敵は何處かへ逃げうせてしまひました』

『何。逃げた』

『いや。御安堵なさい。首領の森宗意軒は自害をいたして罷りました』

『さうか。自滅いたしをつたか。好し〳〵。それで上様も定めしお喜び遊ばすだらう。どんなに伊豆守殿も喜ぶか判らんよ』

『伯父上。しかし、肝腎な宗意軒の首がござりませんでな』

『それは可かんな。伊豆守様に見せる大事の證據がない』

『ところが立派に大切な證據を持參いたした』

と、十郎左衛門は携へて來た切支丹教祖の黄金像と宗意軒の政治信條の三品を但馬守成繁の前へ差出した。

それを具ぶさに手にとつて見た成繁は、餘りに事の意外なのに呆然としてゐたが、ぶる〳〵と身顫ひをしながら十郎左衛門を見返した。

『成秀。森宗意軒といふ奴は何といふ怖ろしいことを企んだぢや。しかし、それが未然に滅んだのだから先づ以て安堵いたしたが、その一味の行方が、まだ心配ぢやのう』

『さ、それがいよ〳〵我々白柄組の仕事でござる』

『うむ。好からう。軍資金は俺が伊豆守殿に申上げて要るだけ取次いで遣る。一つ飛躍をいたし異れ。國のためでもない。徳川家のためだ。いや旗本自身のためぢや』

『承知いたしたが……さて、伯父上。松平氏のことでござる』

『困つたな』

と、成繁は渋面つくつた。

十郎左衛門はチロリと五左衛門の方を見てから、また伯父の顔を熱心に見戍つた。

メガネは中村 京城本町一丁目

正月用主人公

元殖産局長 松村松盛

朝鮮の正月の思い出

彼の頃の正月の思出で我々から引出さうとする佐藤さんの計畫は、甚拔けがしてゐる。キット紙面にお正月の新聞をドッサリ提供されることゝ思ふ。私は彼城津の税關官舎と吉州角の官舍に比較的長く住んでゐたので便利なセイか正月の通り客も割合多かつたため随分爆笑的材料をもつてゐる方である。併しこの昔話を長々と述べる段になると方々から抗議が來ないとも限らぬから、餘り惡どいのは留保して、極くアッサリした民衆的な所を披露する

☆

お正月に限り顔を見せる數多いお客の中に、好一對の親切氏が二人ゐた。一人は總督官邸後苑技手もう一人は府内某旅館の番頭であつた。前者は伊藤統監時代後者は寺内總督時代の正月用主人公といふべきものだ

☆

彼氏等は平常交際してる人達ではないが、元日には必ず几帳面にやつて來て、頼みもせぬのに主人代理を相勤めた。曰く、『私が此所に頑張つて居れば何千人と雖も恐るゝに足らぬ。然ふ後顧の憂なく龍山部落でも大和町旭町部落でも思ふ存分攪亂して御出でなされ』といふのであつた。攻城の方が敵を待つよりもヨリ男性的であるので、私も終其の親切に甘へてフラ〳〵と出歩き、解放の情緒にしたつたものだ

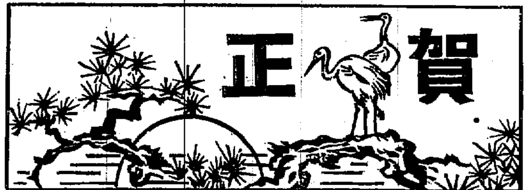
☆

其の技手君に就いては龍山高帽失蹤一年といふエピソードがある。彼氏は大正十二年元旦、古色蒼然たる山高帽を私の使臣台官舎に忘れ、翌年の正月に發見して狂喜した。其の山高帽たるや彼氏が伊藤統監に随つて渡鮮した時、兒玉伯から頂戴した家

故宗湛なるものであつた。兒玉伯と雖ども時新しいものを下附せられる筈がないから(年失禮)察するに多分伯が大藏省神祀官として日露戰爭に從軍された當時の史的遺物ではなかつたかと思ふ。それはともあれ彼氏から言へば歴史的存在として斷然、頭山を拔くところのものであつたから、之れを紛失した一年間は快々として樂しまぬそのものであつた。翌年元旦之を發見した時の彼氏の狂喜は、正月用主人公の勤めを忘却するに十分であつたことは申すまでもない

☆

番頭君は主人公の席に座して、制服の上衣を脱ぎ特務部長??『……』といつた風にカムフラージュ、盛んに應酬した、其處に副官をつれて某師團長閣下が舞込んだ、其の閣下は有名なカッポレの達人、番頭君も其の道の相當者なれば、カッポレ競演になり、兩人非常の末相擁して痛快なる握手を遂げたのであつた。番頭君の曰く『我帝はお正月用閣下で御座る。司令官でも師團長でも束ねて來い』と。軍部萬歳なる今日此頃には見られぬ場景ではあつた



咸興府東雲通 松下商會 電話五四一番

咸南新興郡 千佛山公立普通學校 職員一同

咸南定平邑内 定平醸酒所 韓晃璡 孟進淑

咸州郡酒造組合

咸南端川公立農業公民校

咸南端川公立尋常小學校

咸南端川公立普通學校

咸興府本町四丁目 南海食堂 電話八一一番

高倉本店 電話一〇五番

咸興府東雲通一 芝田印刷所 電話一五三番

咸興府會議員 池田金治郎

咸興府軍營通一丁目 富士屋玩具店

咸興府軍營通一丁目 特許質店 十善堂 電話七六七番

東拓元山支店 咸興駐在所

咸興營林署 職員一同

咸興府有樂町 雜貨商 野尻德治 電話四三四番

咸興府軍營通二丁目 水口綿店 電話八五三番

咸興府會議員 田村武治郎

咸興府軍營通 株式會社 旭印刷所 電話長二六番

咸興府軍營通一丁目 花月堂壽永 電話三三七番

咸興府軍營通二丁目 戸本ペイント、ダンロップゴム製品朝鮮總代理店 和田商會北鮮支店

咸興府黃金通一丁目 富田商店

株式會社 元山料品市場

元山再製業組合

元山府幸町一五 佐子自轉車商會 電話七五二番

咸興府會議員 佐田實

咸興府大和町三丁目 カフエー ライオン 電話一六四番

咸興府大和町二丁目 雀のお宿 電話八三〇番

咸興府本町二丁目 御料理仕出し 御食堂 〇よし 電話五一六番

咸興府大和町三丁目 雜貨商 合資會社 野村商店 電話一六六〇番

咸興府大和町二丁目 福田商店 福田安藏

咸南端川公立普通學校長 清傳吾

咸南端川邑内 端川酒造場

咸鏡線端川驛長 中山三吾

咸南北青郡新昌港 朝鮮郵便所 新昌回漕店

朝鮮第二區機船底曳網 漁業水産組合

江原道通川邑 金瑳得

江原道庫底 劉錫麟

江原道通川邑 金泰淑

江原道 庫底物産商會 李承森

江原道 庫底魚業組合

東海岸北部線庫底驛 田中專衛門

江原道庫底港 高橋武雄

江原道庫底港 石原竹次郎

江原道庫底港 救世病院 李潤韶

江原道庫底港 土屋政芳

江原道庫底港 金鑽 李光 通善 海運 高酒造 東食 性求 漢塤堂

江原道通川郡通川面芳洞里 劉載坤

江原道庫底港 會寧山 家田菊次郎

元山府幸町 諸履物卸小賣 麻裏履物製造 川本履物店 電話八〇四番

元山府幸町二丁目 梅田市治郎 電話七〇七番

元山府町 水月旅館 電話六〇三番

元山公立學校 職員會

麗水公立水産學校 職員一同

麗水警察署

麗水港 麗水眼科醫院 院長 金相龍 醫學博士 電話一四番

全羅南道漁業組合聯合會麗水出張所

大阪商船株式會社 麗水代理店 支店長 森與八 電話一六七

麗水本町 海産物委託販賣 雜貨商 小山商店 電話一八

麗水西町 金正枰

麗水 同理醫院 三角昇 電話一三九

麗水 蓮井廻漕店 電話一二五番

元山府京町 藤田鑛業株式會社 元山買鑛所

元山府京町 辯護士 國本德五郎 電話二三八番

元山府春日町 咸鏡南道立元山醫院 職員一同

本田精米所

米穀、肥料、雜貨商 宮田甚次郎 電話一四四番

麗水郵便局

全南道會議員 麗水邑會議員 金景澤

麗水 全南道會議員 大塚治三郎

朝鮮麗水 天一ゴム合資會社 電話一二〇、一八番 振替釜山三四八番 私書函五番

中樞院參議 金漢昇

全南製氷株式會社

麗水 麗水金曜會

麗水 鄭在益

公州本町 河野旅館 電話五〇番

忠南公州 土木出張所 職員一同

公州刑務所 職員一同

公州郵便局 職員一同

公州郡廳 職員一同

殖産銀行公州支店長 石川清深 公州錦城町

忠清南道原蠶種製造所 職員一同

公州邑錦町 公州電氣株式會社 支配人 宮川吉男

大田春日町 忠清南道種畜場 職員一同

公州公立學校 職員一同

麗水西町 麗水電氣株式會社 電話一三〇番 取締役社長 小倉武之助 支配人 山田保

平南安州邑内 南川倶樂部

忠清南道立公州醫院 食堂員一同

興業無盡株式會社

藤澤友吉商店 京城支店

龍山工作株式會社

明治生命保險株式會社 京城支店

京城料理屋組合

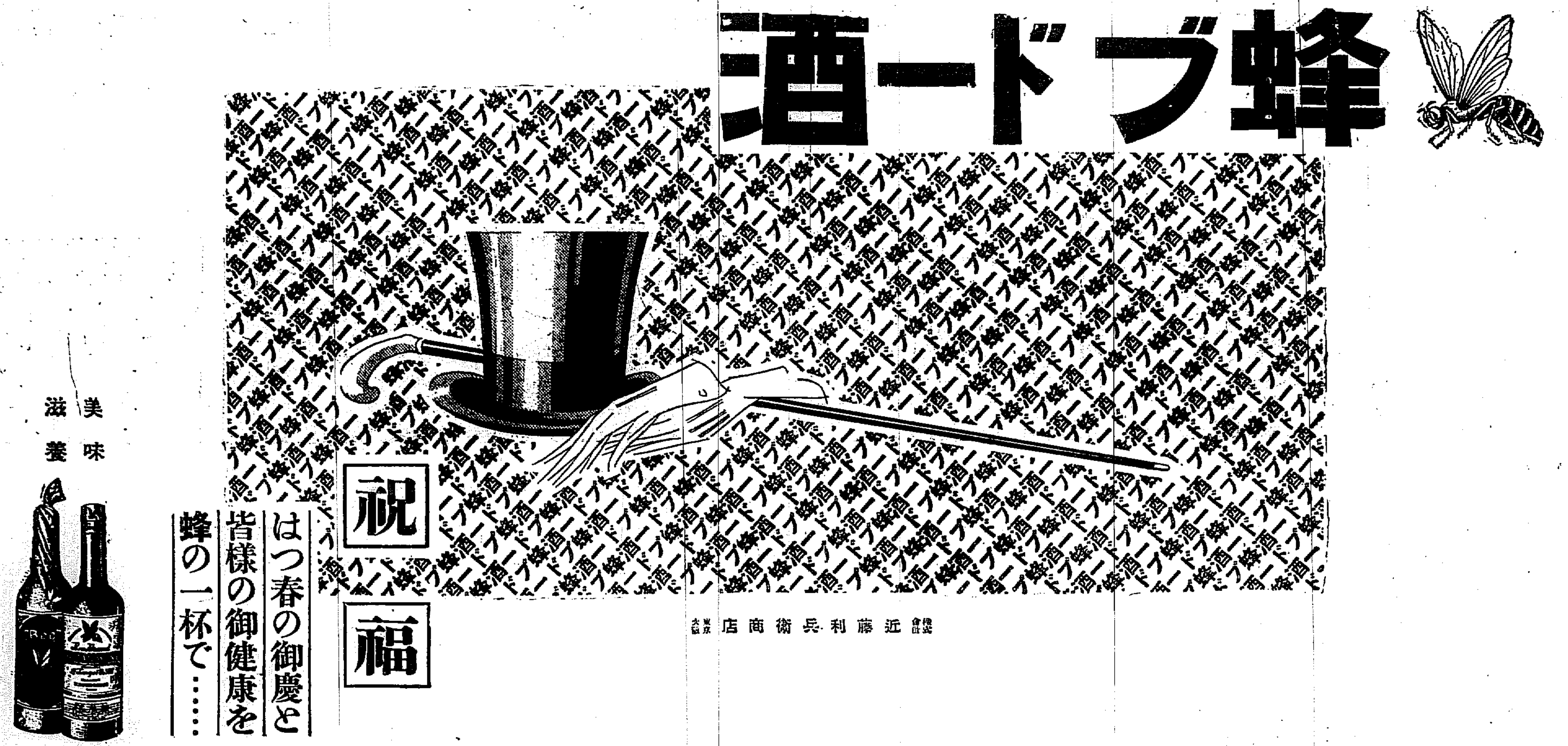
朝鮮取引所仁川支店

大田木曜會

忠清南道廳 第一食堂員一同

東洋拓殖株式會社大田支店
株式會社朝鮮殖産銀行大田支店
郡是製糸株式會社大田支店
株式會社漢城銀行大田支店
大田電氣株式會社
朝鮮興業株式會社大田管理所
日海興業株式會社大田支店
朝鮮金融組合協會忠南支部
朝鮮運送株式會社大田支店
忠南無盡株式會社
大田金融組合
懐德金融組合

朝鮮金融組合聯合會京畿道支部
京畿道内各金融組合



9—1

謹賀新年

井邑土木管區

井州邑内（電話一九番） 光靈堂 主 梁公允

高敞藥業組合 金炳喜

井州農業倉庫長 緒方健雄

井邑電線局 揚栽瑞

井邑郵便所長 玉木良

全北高敞 鈴木保治

井州 樋口筏天

井邑産業組合 理事 福田嘉一

井邑公立普通學校
井邑公立小學校
井邑公立農業學校

井邑警察署

井邑郡廳

高敞郡初等學校 教員會

淺野喜八郎

高敞警察署 僚友會

井邑金曜會

馬山消防組組頭 上杉義太郎

慶尚南道 中樞院參議 崔國演

京城電氣株式會社 馬山支店長 山元利雄

慶尚南道河東郵便所長 佐久間良治
荒木繁重
檍浦正太郎

馬山公立女學校
馬山公立商業學校

東洋製絲會社 鎭海工場

鎭海醫師會
鎭海戊辰會

朝鮮鐵道株式會社 慶南線泗川自動車營業所

道永 迫間農場

慶尚南道
道會議員 磯野千太郎
金海邑長 牛島熊記
鎭海邑長 駒宮庄三郎
三千浦邑長 植村玄厚

馬山府會議員 清水儀一
馬山府會議員 西田木惣市
馬山府會議員 松原早藏

羅南郵便局

羅南生駒町 東洋ボーリング合資會社 電話四四番

羅南本町 鹽見順介 電話一五八番

羅南本町 野口庄次郎 電話五番

羅南生駒町 木田良太郎 電話一二三番

羅南本町 迫吉次郎 電話三一八番

慶尚南道 馬山融和會
馬山更生會

馬山 昭和酒類株式會社

慶尚南道
咸安金融組合
鎭海金融組合
鎭海邑金融組合
金海金融組合
三千浦金融組合
舊馬山金融組合
内西金融組合
固城金融組合
泗南金融組合
昌原金融組合
背屯金融組合
鎭東金融組合
山清金融組合
南旨金融組合

咸北獨津漁港修築期成會

羅南本町 浦辻東策 電話一五〇番

北鮮羅南 割烹 赤穗家本店 電話長一七〇番

羅南公立普通學校職員一同

咸鏡北道廳食堂員一同

羅南本町 咸北土木建築協會 電話四二二番

雄基本町 北鮮興業株式會社 電話三七〇番

羅南火曜會
朝鮮殖産銀行羅南支店
朝鮮商業銀行羅南支店
朝鮮金融組合聯合會
咸鏡北道支部

慶尚南道
昌原郡廳
河東郡廳
咸安郡廳
固城郡廳
宜寧郡廳
山清郡廳
陝川郡廳
晋州郡廳
泗川郡廳
咸陽郡廳
金海郡廳

新泰仁土曜會

新泰仁米穀商組合

釜山府凡一町 道會議員 上杉古太郎

道會議員 植田義夫

釜山府西町 府會議員 松岡源太郎

釜山府大倉町 合資會社 中島商店出張所

慶南無盡會社

釜山西洋料理組合

株式會社 慶南合同銀行 龜浦支店

慶南 龜浦面事務所

釜山武久商事會社 マルタ回漕部

株式會社 釜山劵番

釜山府第一棧橋税關構内 北九州商船會社出張所

釜山府新町 手嶋近江

釜山大廳町一ノ一七 谷口慶弘

釜山原鹽販賣組合

釜山鐵道事務所 伏島信九郎

釜山移出牛組合

土木建築請負業 專頭謙 釜山府

慶尚南道 高等官食堂

釜山米穀取引所

釜山水産會社

慶尚南道々會議員 辯護士 杉村逸樓 釜山府

大鮮釀造株式會社 增永釀造所 釜山府

釜山綠町貸座敷營業組合

土木建築請負 野本榮太郎 釜山府

釜山府大倉町 株式會社 澤山兄弟商會 澤山福彌太

釜山府南濱 八橋寫眞館

釜山府榮町一 朝鮮自動車販賣所

釜山米穀取引所 井谷義三郎

釜山府榮町 若狹材木店

永同郡 鶴山交友會

釜山府 料理 美登里 電話四〇九番

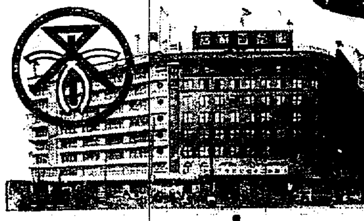
釜山府 土木建築請負 山崎組

釜山府千代田町 山本一男 電話一〇〇番

代理店 長項組

謹賀新春

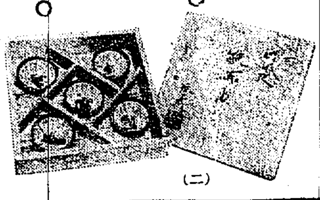
舊年中は絶大なる御愛顧を蒙うし有難く御禮申上げます
本年も鋭意品質を吟味し御値段を勉強し以て
「どこよりもよい品を どこよりも安く」
御奉仕致しますれば何卒倍舊の御引立を賜ります樣偏に御願申上げます



當驛大阪驛前阪急百貨店全景
地上八階地下二階
總延坪一萬二千二百餘坪

新春に相應しい床置物
(イ) 九谷燒 戯れ犬 高サ四寸 桐箱入 五・〇〇
(ロ) 胡麻竹 寶船 高サ・長サ各九寸 紙箱入 二・〇〇
(ハ) 九谷燒 交趾杖持壽老神 高サ八寸桐箱入 七・八〇
以上荷具送料 内地 六十五錢 臺鮮 九十五錢

趣味の盃
(一) 會津塗 木杯 七個揃 内部金箔押 七福神繪入 ケース入 二・三〇
(二) 九谷燒 盃 五個揃 吉祥繪入・桐箱付 一・〇〇
(三) 錫 盃 五個桐箱入 〇・九〇
ウヰスキーグラス 半打ケース入 藍色ボカシ、紫色ボカシの二種 二・〇〇
以上送料 内地 二十一錢 臺鮮 四十九錢



一月の特別奉仕品
たった一圓足らずで こんな良い品が…

本絹ネクタイ	一・〇〇
ローンハンカチーフ 半打	・八五
超毛アンダーシャツ 丸首・V型・鼠色	・九五
セーム皮手袋 大・中・小	一・〇〇
タンク付ライター	〇・六五
弗入と名刺入 (二個揃入)	・九〇
紳士靴下 三足	・五〇
黒朱子足袋 ネル裏二足	・五〇
割烹着 白金巾レース付	・五〇
割烹着 國防婦人會マーク入	・六〇
萬年筆型懐中電燈 電池付	・五〇
阪急特製革弗入 茶色	・八〇
卓上カレンダー 臺付	・七五
卓上呼鈴	・八〇
トランプ グローリー印五五〇番	・九五
花札	・九〇
本瑪瑙カフス釦	・四八
本鼈甲カフス釦	・六〇
木製本立 (ブックエンド)	・九〇

以上送料 内地十五錢 臺鮮四十二錢
普通送料 内地 四十三錢 臺鮮 七十二錢
御註文品に依り御年齢足袋文數其他御好み等詳細御申添願上げます

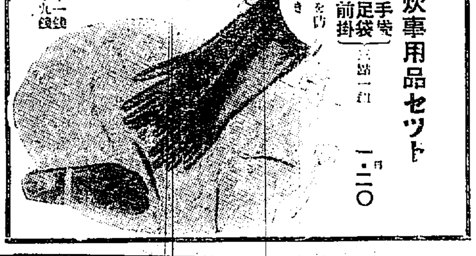
輕くて暖かい優良毛布の特賣
綿毛 二枚續 ワクダ色 筋模樣 二・三〇
半毛 〃 鼠色 〃 四・八〇
純毛 〃 ラクダ色 花模樣 九・〇〇 一三・〇〇
御園より輕くて暖かく、而もかさばらず持運びに便利で且つ經濟第一
送料 内地 四十五錢 臺鮮 七十五錢

寒さ知らずの羽織下着
人絹絞り紺綿入り 色は小豆・鼠 茶の三種 〇・九五
純毛ラクダ色鼠色の二種 一・五〇
表羽二重裏ベロア 茶色 三・八〇
お年寄は申すに及ばずお若い方でもこれさへあればどんな寒い日でも寒さ知らずに過せます
送料内地二十一錢 臺鮮四十九錢

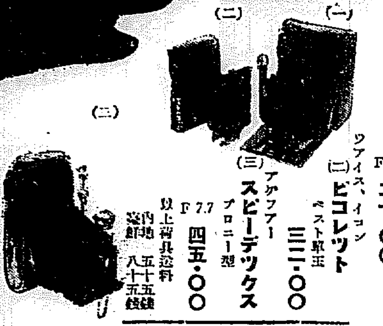
冬オーバ 冬トンビ
仕立上り 一五・〇〇 均一
オーバの生地はメルトン・色は黒 トンビの生地はメルトン・サテン裏付、色は黒
御註文の際色合、御身丈、首廻り、胸廻り寸法、體重、御年齢等御一報願ひます
送料 内地 五十七錢 臺鮮 八十八錢

仕立上り丹前 (紹綿入)
越後銘仙 格子縞 四・〇〇 秩父銘仙 格縞 五・五〇
八端 一〇・〇〇 秩父銘仙 格子、横段 六・〇〇
何れも身丈三尺五寸より五分上り三尺七寸まで
送料 内地 三十三錢 臺鮮 六十二錢

重寶な冬の炊事用品セット
ゴム手袋 ゴム足袋 ゴム前掛 (三點一組) 一・二〇
ひびしもやけを防ぎ常に手足をきれいに守つてくれる嚴冬には缺かされぬ炊事用品
御註文の際足袋文數御知らせ願上げます
送料内地二十一錢 臺鮮四十九錢



特撰寫眞機三種
(一) バイヤ 大名刺 バリオシャッター F6.3 二七・〇〇
(二) ピコレット ツァイス、イコン ベスト판玉 三二・〇〇
(三) スピーデックス アグファー ブロニー型 F7.7 四五・〇〇
以上荷具送料 内地 五十五錢 臺鮮 八十五錢



阪急の文房具
萬年筆 十四金ペン自動吸入式 一・〇〇 一・五〇
二色シャープペンシル 一・〇〇 一・五〇
右何れも前金御註文者に限りローマ字にて貴名を(十五字まで)無料彫刻致します
以上送料 内地十五錢 臺鮮四十二錢
學生用 インクスタンド エボナイト製、インク壺二ペン立二 一・〇〇
紳士向美麗 インクスタンド 硝子製、インク壺二ペン立二蓋黒 三・六〇
以上送料 内地 三十三錢 臺鮮 六十三錢

銀嶺は招く
スキーセット 特價 八・〇〇
内容(木部、雨杖、バインデン、プレート) 荷具送料 實費
スキー用 登山袋 二・五〇
スキーズボン (カーキ色 防水地 メルトン 黒) 二・二〇 四・三〇
以上送料 内地 二十一錢 臺鮮 四十九錢
スキー靴 白 七・〇〇
内地 三十三錢 臺鮮 六十三錢

要は書で御註文下さいますれば商品は代金引替で直にお送り致します(但代金引替は五圓以上)
お買上品が萬一お氣に召さない場合はお取替 御返金 どちらでもお取計ひ致しますから地方の皆様は絶對御安心の上お買物が出來ます多少に拘らず何卒御用命の程偏に御願申上げます

電話北三四〇〇番
振替口座大阪八〇九番

大阪 梅田
阪神急行電鐵株式會社直營
阪急百貨店
通信販賣係

賀正

黃州府面院 田島祐保
兼二浦邑長 栗秋萬作
黃州 山口新聞店 電話一〇番
黃州公立尋常高等小學校 細野證市
黃州驛前 山本果樹園 電話五四番
◎鴨緑江通運株式會社 黃州代行營業所 金斗成 電話一八番
黃州驛前 今村リンゴ園 園主 今村民藏
黃州 公醫 李東熙
藤井歯科醫院
兼二浦 公立普通學校 職員一同
志賀農園 志賀恒彥 黃州邑内
兼二浦坂本町 果樹園經營 兼二浦果樹園 宇留宮梅太
黃州郡長 岡崎松男
兼二浦金融組合 職員一同
姜貞顯
兼二浦 西川歯科醫院 (電話一〇番)
添谷隼人
井原伊之助
土佐野國太郎
説田光太郎

黃州 福見亭 美家古旅館 電話四七番
黃海道黃州 飯島幸平
黃州城南里 材木・具販賣 セメント・瓦 コールタール・平板 牛島木物工場 主 牛島 電話三三番
黃州公立普通學校 職員一同
石井安次郎
黃州郵便所 佐々木秦雄
兼二浦 萩野友助
黒橋 合資會社 森農場
黃州 扇印リンゴ 合資會社 黃州果樹園 代表社員 穗坂秀一
黃州郡廳職員一同
京城京町十一番地 東亞工業株式會社 取締役社長 花園佐吉 電話龍山三五二・二三三
朝鮮製絲株式會社 京城府元町一丁目
京城府沙里院養成所長 佐々木仁
朝鮮兼二浦 岡組出張所
兼二浦邑長 石橋正光

兼二浦邑會議員 入江好太郎 橋本光義 朴東完 淵上勇右衛門 吳鍾憲
兼二浦商工會
兼二浦貸座敷
黃州警察署
兼二浦郵便局 職員一同
兼二浦公立尋常高等小學校 職員一同
朝鮮興業株式會社 黃州支店
御料理 清繁 電話一九番

地方版

朗らかな國境の春

更生の新義州港 貿易一躍千萬圓の激增

輸出の大宗は木材、その次が水産物 滿洲國のお蔭でこの景氣

【新義州】昭和八年の新義州貿易額は輸出二千四百七十九萬五千五百五十四圓、輸入二千九百十一萬八千三百卅九圓、計五千三百九十一萬三千八百九十八圓で昭和七年に比し實に九百六十四萬九千四百八十八圓といふ約一千萬圓に近い激增振を示した、從來衰退の一路を辿つてゐた新義州港が滿洲國の出現によつていかに經濟的にその繁榮をもたらして來たかを證明するもので、輸入港として輸出の振はなかつた新義州港も滿洲國との旺盛な取引によつて昭和八年は一變して殆んど輸入額に接近した輸出ぶりを見せた、その主なものは米…六十九萬圓、魚類…八十六萬圓、綿糸…九十三萬圓、綿布…三百八十…萬圓、ゴム靴…五十九萬圓、木材…四百卅七萬圓で木材は輸出品の最高を占め昨年は軍用材の輸出で前年より三倍に增進、就中一番目立つのは魚類の八十六萬圓でこれは曾年に比し五十萬圓の增加で見せ滿洲國との水産取引に於ける地理的に惠まれてゐる平北水産界の輝やかしい前途を暗示してゐる、そのほかゴム靴の驚くべき進出ぶり等本年度に於ける新義州港は輸出超過となつて輸出港としての面目を發揮するものと見られてゐる次で重要輸入品は先づ何んといつても輸入の大宗たる粟の九百四十六萬二千四十一圓で前年より二割減、玉蜀黍は平鐵のコーン、プロダクト、カンパニーに仕向けられるもので…あるが爲替の關係により滿洲産を仰ぐこととなつた結果三倍半の激增で、大豆は六十九萬圓、柞蠶糸九十一萬圓、石炭三百七十二萬圓、木材五十五萬圓で、國境新義州は滿洲國の平和的建設工作に拍車をかけられて日に〳〵重要性を加へつゝ關門としての面目を發揮しつゝある

御慶事記念事業協議

釜山教育會

【釜山】釜山教育會では畏くも皇太子殿下の御降誕を記念するため廿一日評議員會を開催して最も適切な記念事業の實行方法を協議することに決定な同時に教育功勞者表彰並に新舊評議員等についても打合せることになつた

自力更生共進會

慶南の計畫

【釜山】慶南漁村の自力更生運動の徹底に努めてゐる慶南では昨年末制業展、御前展等を試催して好成績であげた經驗に徵し更に本年五月頃全鮮最初の自力更生共進會を開催する意向で目下産業部が中心となり計畫中であるが明年度豫算に經費を計上して實現する模樣である

百四十二萬圓を窮民にバラ撒く

平北の第二次救窮事業費 意外に大きな割當

【新義州】土師知事以下平北道民が期待をかけてゐた第二次窮民救濟事業の平北割當額は百六十萬…に平北に朗らかな春は來た、これを昨年に見れば朝鮮の第一次窮民救濟事業は二千二百萬圓、第二次は九百萬圓も減額されて一千三百四十二萬圓と決定、昨年第一次に比し五十二萬圓の大増額を見るに至り、光明に輝く昭和九年とともに…も悲觀されてゐたがこゝに豫期以上の割當を見るに至つたもので、ある、今回の割當增加は一に平北が國境道として興隆滿洲國との密接な關係にあり殊に陸上ポイントを確保してゐる新義州、安東の國境二都都として堅き握手が求められてゐる今日二都都の國際的握手に基づく滿洲國朝鮮の紐帶は先づ平北道内の内部的充實にありとし滿洲國の素晴らしい建設による對外的必要と平北道がもつ内部的力との二つによつて平北がその重要性を加味して來たことを認識されたものは、第二次窮民救濟事業百四十二萬圓の活用によつて平北道は内部的充實をはかり以て滿洲國との對外關係に於ても國境道としての面目を發揮すべく大いに期待されてゐる第二次窮民救濟事業費百四十二萬圓中割當の決定したものは

大寧江水工事卅三萬圓、宣川上水道十八萬圓、江界上水道十一萬圓、新義州市街路十三萬圓以上合計六十五萬圓で七十七萬圓の殘りが未だ決定してゐない、第一次窮民救濟事業の折りによつて三ケ年間に土木課で苦心經理の結果生みだした殘金が約十萬圓程かつてをりこれを合計すると八十九萬圓が餘つてゐる、この盈ま…するか、新春、新年度の豫算編成を前にひかへて道民は文字通りの飛耳張目である

新春先づ五つの桃色訴訟

平壤覆審法院の判官を面喰はす

【平壤】平壤地方覆審法院では六日から本格的事務を開始したが民事部新春最初の受附訴訟は離婚事件で引續き同種事件が四件も提起されたので係員は本年桃色訴訟の多い前兆ではないかといつてゐるがその最初のものは原告は黃州郡清水面土井里李致洪方秦殷京で被告は中和郡新興面三應里李白燒方朱花女で兩人は十一年前結婚して直ちに入籍以後同棲を續けてゐたが五年前に被告は無斷家出行方不明になり三年前から情夫李貴稷と同棲し小兒を分娩した事が最近本夫に分り不貞の妻を入籍しておく事は出來ぬといふ理由の下に本訴に及んだものである

平壤法院初裁判

請負報酬金請求の訴訟

【平壤】地方法院に於ける初口頭辯論は十三日藤村裁判長係で開廷する事に決定したがこの事件は黃海道瑞興郡新坪里宋某郡鼎山面瑞興寺田龍八氏が山下縣藤士を代理として…郡新坪面江西郡新井面德興里玉米正一氏を相手どる請負報酬金訴訟で理由は被告は鐵道工業合資會社の經營する江西郡新井面の江西堤防の開墾工事を請負昭和六年から工事は着手してゐたが同七年十二月初旬原告に對し被告の請負工事中の灌溉工事を報酬金八萬圓で完成してくれと申込まれたので原告はこれを承諾し被告の要求に應じ工事契約の保證金として八百圓を被告に寄託して解氷を待つて工事に着手せんとしたが不法にも原告に何等の通知もせず工事を郡外秋山、平井兩氏に請負はせた上原告に對する契約を履行しないので右工事を完成し報酬金八萬圓を受取つた場合は純額の一割五分即ち一萬二千圓の利益があつた筈であるからこの損害を求めるといふのであるがこれに對し被告は原告とかゝる契約を結んだ事實がないといつてゐる

伊達男鮮やかな梯子乘の妙技

水龍新春の寒天にをどる 各地の消防出初式

元山 六日午前正八時半から… 知事と乾杯との響音が元山港の七十臺の煙花から響く、響きに響じて第一、第二常備各消防組は本署又は上里出張所とそれぞれの部署につき、かくて元山消防組の出初式は市街一巡から始まり同九時一同元山驛前に整列を…服の署長の訓示を受けて…いで功勞表彰田三吉氏、勤續功林田高千代氏、高井勳治氏、山口悟市氏、朴茂植氏、金炳鎬氏に賞狀授與があり終つて第一は驛内右前に勇壯な梯子乘りを行ひ、ひつつ頭頭、第二は元山里方面を巡觀、夜は祝宴を張つた

釜山 六日午前九時から南濱埋立地で舉行、消防機械の全力をあげて行つた壯烈な入場式につゞいて分列式、呼物の梯子登り、消防演習で銀龍沖天の壯觀を極めて正午閉式した、富田知事及府尹より表彰された勤務者は左の如し

▲十年以上勤務者宮城小頭平井熊八氏、消防手金丸源太郎氏、藤崎勝次氏、大中重吉氏、足立良吉氏、秋山若藏氏

統營 五日午前八時半サイレンを合圖に統營署構内に集合、機械、器具、服裝、點檢の上新町埋立地に至り官民有志多數參列の下に演習を終り午後一時から統營座で中尾支部長の訓示、田中組頭の答辭あり

二十年以上勤續者小頭出口啟次郎氏、消防手鶴川八次郎、市川繁造氏、朴秉相氏、梁仙守氏、十五年以上勤續者宗像藤光氏、前山市次郎氏、千葉茂氏等に道知事の表彰狀授與があり來賓の祝辭、祝電朗讀の後ち宴に移り同四時盛會裡に散會

永登浦 既報…消防組では…元日殉職した小頭宋君國氏（十年勤續）ほか…在職消防手へ十五年勤續への功勞記念品を贈呈盛大に舉行した

高山 方魚津消防組は六日盛…

沙里院 四日午前十時から點檢、式を終つて市中を巡轉、梯子乘りの妙技を演じた

宣川 四日午前十時半から警察署に集合、器具、服裝の點檢があり署長訓辭を終り市内の要所で梯子乘りを行ひ午後一時半から公會堂で祝宴

安州 四日午前十時警察を合圖に安州署構内に集合、服裝器具機械の點檢、坂本署長の訓示、佐藤組長の挨拶等あり午後三時から一々亭で祝宴を張つた

嶺美 平北新美消防組は四日午前十一時警報により駐在所前廣場に集合、服裝器具機械の點檢、野原部長の訓示があり午後は町廻りを行ひ梯子乘りの妙技を演じ、同三時から祝宴

釜山の初府會

いよ〳〵あす開催 盛澤山の重要議案

【釜山】延期に延期を重ねた釜山府會は九日午後一時から初府會を開催に決定、議案は消防衛道のため公債發行と高利債の借替及びこれに伴ふ府條例改定のほか開港の砂防線道路渡津橋及船溜整理工事の繼續、中央卸市場設備費に充當すべき起債、砂防道路渡津橋及船溜工事の完成による土地評價額の條例改定等重要議案が多く明年度豫算の編成を前に控へて注目されてゐる

消防出初式

寫眞上から元山の梯子乘り（永登浦消防）―江界の梯子乘り―永登浦の放水演習―光州の模擬火災消火演習

四百圓詐取

【大田】慶北醴泉郡醴泉面南本洞魚商吳亨泳（三〇）は邑内で金四百圓を詐取し二日夕開地を出發し大田驛に下車、春日町二丁目永興旅館に潜伏中を大田署員に逮捕され身柄は六日醴泉署に押送

赤い鬪士の末路

鎭南浦花柳界の伊達男が妓生のために窃盜

【鎭南浦】府内龍井里朴春燮（二三）―假名―は嘗て東京遊學中かゝら左翼かぶれで早くからアナキズム運動に身を投じ華やかな思想活動をなしてゐたが最近運動界の沈滯に…して斯界に相當の南浦へ歸り代書所の書記などを勤めてゐるうち自分の思想に疑惑を生じ赤への清算と思ひながらも過去の華やかな運動經歷から引きづられて悩み續けるうち遂にその憂鬱を慰すべく遊裡に足を踏み入れ某諺文新聞記者と偶稱して妓生達の愛を一身に集めてゐたが、今鎭南浦でその艶名を謳はれてゐる名妓生金蓮花―假名―の愛を繫ぐためについに窃盜を働くに至り去る一日鎭府裡で十九圓位の物品を働いて鎭南浦署に檢擧、餘罪多數にのぼる見込で思想運動失敗の窃盜は稀有のことである

スキー豫選の競技種目決定

申込は十日まで元山體育協會へ

【元山】既報の通り第七回明治神宮スキー競技會並に第十一回全日本スキー選手權大會の南鮮豫選會は十三、四の兩日新豐里で行はれるが競技種目は左の通り決定

◇第一日（十三日土曜日）午後零時開始、耐久競走（卅キロ乃至五十キロ）一般男子、十キロリレー（一般男子、四キロリレー女子）

◇第二日（十四日日曜）午前九時開始、滑降競走（三キロ乃至五キロ）少年青年壯年男子十八キロ競走（少年青年壯年複合）男子、滑降競走（二キロ乃至四キロ）女子、三十二キロリレー一般男子、ジャンプ競技少年青年壯年複合男子

なほ參加希望者は所屬團體名氏名年齡經歷種目等明記の上一月十日までに元山府廳内體育協會宛申込まれたいと

少年の狂言強盜

【平壤】府内新陽里一七七金擇守方使用人平壤南王宜…（一七）は二日午前零時十五分頃平壤府内某銀行裏の…で二名の賊に襲はれ小刀で脅迫されて八圓を強奪されたと申告平壤署で捜査の結果同人は工藝品店の用品…を使ひ下宿料支拂に窮し自分で上衣を切り破り狂言強盜と判明嚴重説諭された

荒木氏岳父

【全州】京城日報全州支局長荒木源二氏夫人の岳父…危篤の報に接し熊本縣菊池郡大津町合志方へ歸郷中の處、五日の午後十一時逝去葬儀は七日執行の由

◇

【元山】署では四日夜劍術各方面有志を招待し署員の新年宴

◇

【光州】郵便局では今回釜山工事課より清水武氏を迎へその他職員四名を增員して内容を充實し一般市民の便宜を計ると

◇

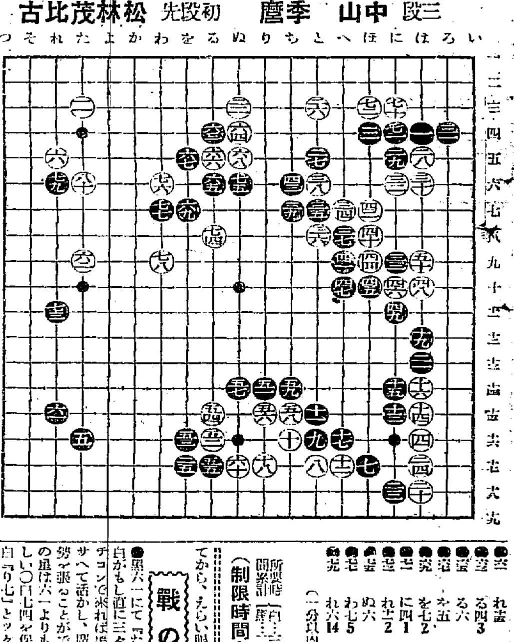
【大田】忠南道警察部及び大田署員は八日から廿一日まで毎日午前七時から一時間新築の忠南武德殿で柔劍道の寒稽古

◇

【光州】本府で十日から三日間開かれる自力更生打合會に全南からも中村技師、淺沼社會主事、岸本金融組合光州支部參事、伊藤視學の四氏が出席

日本棋院 昇段大手合棋譜【四】

三段 中山季麿　先 初段 松林茂比古



對局者の言葉

（黑）六十一は『た十』の所に打つてみる意思もありました、その方がよかつたかも知れません

（白）七十、七二は現在大きくもありまし、これを省略して黑から『へ二』とケイマされ、それから白『わ三』と補ふやうなことではまづいでせう

（黑）七一では七二に廻り、白七一は眞に『を六』にツイでおく方がよかつたかも知れません、但、白七六にて眞に七八とケイマされたら、黑『を九』とツケコスつもりでした

（黑）七七は『た二』黑『へ二』白『に二』黑『へ三』白七一黑『ほ五』白『ろ二』の次に左上隅『よ三』とツケることなどを一應考へましたが一目下をすてゝは大きすぎるやうですから――

（白）七四は疑問でした

（黑）白七四と黑七五との交換はむしろありがたいと思つてゐました

（黑）七七は眞に『を六』にツイだ後にも、また今いつたやうに七七で『を六』にツイだ後にも、白七八につゞいて黑『を九』は成立しません

（黑）七九は余然悪手でした、この手で『わ六』にハネる位で十分だつたのです、白八十と打たれ

（制限時間各七時間）

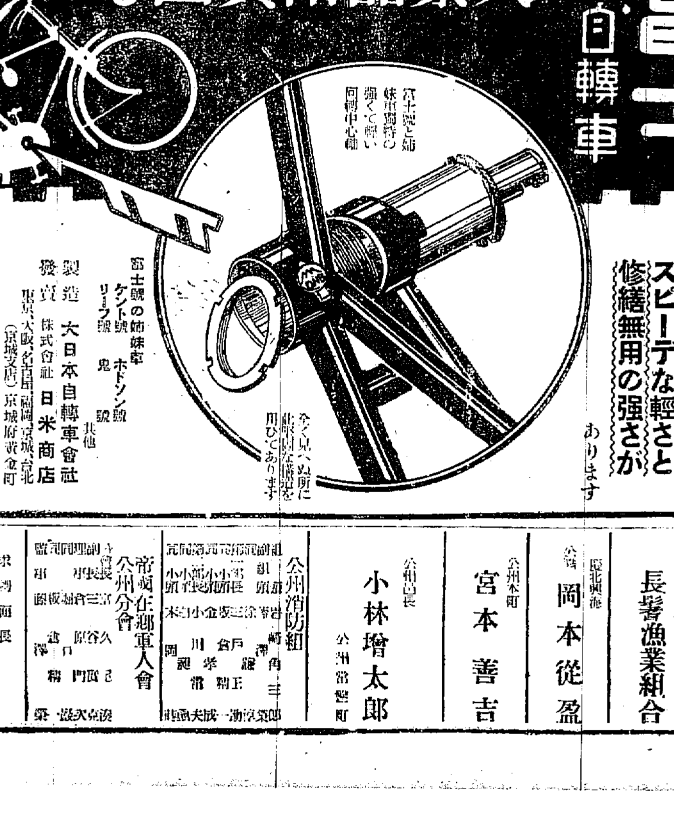
所要時間 黑…　白…

（一分以内は切捨）

戰の跡

●黑六一にて『た十』の星に打ちこんだが、ちょい悪い形にあひました、白がもし直に三々『れ十二』にツケて治かしていつたら黑は『れ十七』とサイて治めることができる、『た十』の星は六一よりもまさつてゐたら黑七四を保留すれば他日、白『り七』とツケるねらひ、またしい白七四を保留すれば他日、白『り七』とツケるねらひ、また『ぬ六』の利かせるねらひが、いろ〳〵あつたのに、それを今七四の黑七五とはつきり交換してしまつたのが惜しい意味は無いではない

●譜の黑七九にて『を九』にツケコシても白『を十』黑『わ八』と應ずる形が、七七と共にアキ三角の惡形を生ずるのでツケコシは打ちにくい理に屬する、それと對局者が切つてゐるのはツケコシが成立しないと強く言切つてゐるのは味ふべきである



たむしいんきん
つけてすぐきく
ハウト

大正生命保險株式會社
日本教育生命保險株式會社
本社 東京市麴町區有樂町一丁目
京城支店 京城府黃金町二ノ八八
社長 柳原義光
專務取締役 金光庸夫
常務取締役 菅田英久
京城支部長 大崎重春

日本航空輸送株式會社
本社 東京市芝區田村町飛行館
京城營業所 京城府長谷川町京城ビル 電話本局一七〇九
京城支所 汝矣島飛行場 電話龍山九三内

謹賀新年
茂山郡廳一同

漁業、生魚仲買 小田牛太郎 慶北浦項港

慶北 長鬐漁業組合

慶北興海 公醫 岡本從盈

公州本町 宮本善吉

公州邑長 小林瑲太郎 公州本町

公州消防組

帝國在鄉軍人會公州分會

求禮面長 姜漢燮

朴鏞燮

公醫 龐天慶

高興醫院 趙炳龍

高興旅館

高興面事務所 職員一同

咸興府大和町二丁目 カフェー クロネコ 電話六三四番

咸興府本町三丁目 カフェー クロネコ支社 電話三五六番

咸南新興公立公民校
咸南新興公立普通學校
咸南新興公立小學校

生活の虹 (5)

菊池寛作
志村立美畫

若き子爵(一)

華族仲間の新人として、知られてゐる工藤子爵は、地下室の喫茶部で、知合のB雑誌社の菅野と、お茶を飲んでゐたが、そこを出てエレヴェーターの所まで同行しながら、また亜米利加映畫女優の評判をつづけてゐた。

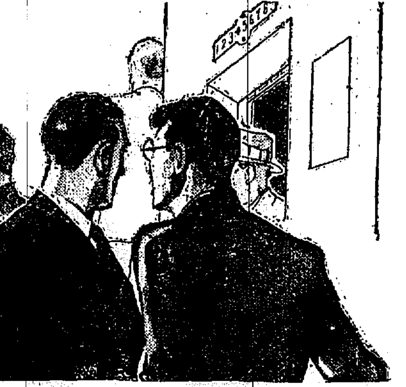
『だつて、君ドロテア・ウイークの美しさは、断然の美だよ。彼女的な彫りと云ひませうか。あゝ云ふ顔の持つてゐる魅と云ふものは案外誰が知れてゐるのぢやありませんか』

最近ドイツから、亜米利加へ渡つたドロテア・ウイーク論をしてゐたが、エレヴェーターの指示器の針が、3から2へ移ると、彼はくはへてゐた煙草を捨てゝ、それを靴で踏み躙りながら、たしか此の中央の昇降機には、綾子が乗つてゐる筈だと思つた。

彼は、このビルディングに那珂……は化粧なんか、想像出来ないでせう。』

『カッチンダの美と云ふのは―』

『つまり偏屈の美ですな。』『時刻』所を存つた三日月から、もう元木



綾子に興味を惹かれてゐた。

しかし、それを青年にありがちな、単なる浮気だとばかり考へるのは、あまりに此の若き子爵を侮辱するものである。むろん、さう云ふ氣持が彼に皆無と云ふのではないが、それよりも彼は、泰西の映畫女優の美しさを、藝術的にだけ鑑賞し得るやうに、元木綾子の少女としての美しさを、たゞ美しさとして愛してゐる氣持が、九分まで働いてゐた。

こんな美しい高貴な少女が、薄暗い金属の箱の隅で、眞鍮の把手を握りながら、一日中ビルディングの胴腹の中を、昇降してゐるのが、何となく氣の毒だつた。もつたいない様な氣がしたのである。

それよりも、高貴な品位に富む彼女が、多くの男性の好奇な、好色の視線に晒され、汚されてゐるのが、ひどく可哀さうな氣がしたのである。もつとも、彼女の美しさに目をつけてゐる同じビルディングの多くの男性の間から、彼女をあざやかに引きぬいて、もつと自分の身近に置きたいと云ふ遊戯心も、うごいてゐた。

だから、彼は彼女と二人きりになる機會をひそかに待つてゐた。

やがて、彼が立つてゐる前に、エレヴェーターが音もなく降りると扉が開いて、

『お待たせ致しました。一階でございます。』

と、云ふ明朗な彼女の聲が、乗つてゐる人々をやさしく追ひ立てた。

B雑誌社の菅野は、綾子を一目見ると子爵の耳に口を寄せながら

『こゝにも断然の美人がゐますぜ。この人の顔も誰が知れてゐますか。』

と、冗談を云つた。

『この人には、まだ顔はないでせう!』

と、子爵は除ながら、綾子を盗見した。

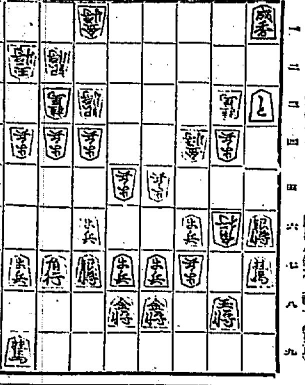
『いや、どうして、こんな可愛い顔をしてゐても、スゴイのがゐますからな。』

菅野が、心得顔に云ふのが、子爵は嫌だつた。

將棋新手合(七)

(於東京市日本橋區蠣殼町二ノ七 溝呂木將棋所)

左香落 六段△阪東勘一郎(東京) 四段▲鈴木[illegible]一(東京)



(圖は四八金ヨル迄の局面)

▲鈴木氏 飛歩歩歩

△二五桂 ▲三三飛 △三五金 ▲同桂 △同歩 ▲一四と
△一七桂 ▲一五と △二九飛 ▲一八玉 △三九飛成 ▲二八金
△一九桂成 ▲同金 △一七角成 ▲同玉 △二九龍 ▲一八桂
△二八金迄にて阪東氏勝

(溝呂木七段評)(上手)△五桂捨は當然で、三八飛と打込む爲を狙つてゐるだけ良い手である。

(下手)三三飛打は、飛を捨し切りにする意味であるが無理である。又は一八歩と防戦して置く處である。

(上手)二五金と上つて、金桂交換を挑むの強い手である。

(下手)一四と引きは悪手である。此は更に角三七歩と打つて飛角を追ふ處である。

(上手)一七桂打は早い攻め手である。

【總評】本局は、下手方最初に定跡手順を選ばず、七五歩と力戦を採つたのを、上手方は巧みに因つて四三銀と出へ、七四飛と進出した時に潔く七三飛交換の金銀を挑んだので、飛車の交換となり下手方は一筋へ飛車を打込み雨を遥つたのはよかつたが、雨の活用を八九角筋へ用ゆべきを二筋へ据えたのが面白くなかつたので、上手に五三飛打の強い手段を採られて却つて囲の形迫を囲られ形勢を損じたが、上手方の機宜に適したる攻防手段に曾つて遂に中盤の敗を招いたのである。下手方としては倒へ取れるとして飛車を捨し切りにする方である。定跡を選ぶべきであつた。

朝鮮紹介の 全國中繼けふ初放送

雅樂は朝鮮の有佳音樂として永き歴史を有し、新羅及高麗の兩朝にかては盛んでありましたが、其後時代の風雨、兵燹等に禍されて興亡常なく、近世大宗に衰微の徴が見られましたので李王家に於かれては深く之を憂へられ、特に此の古典音樂の維持に努力を拂はれつゝあるのであります樂器の種類は往古六十六種でありましたが今日李王家に現存するものは五十四種で、之等樂器の様式は凡て支那古代のものその儘でありまして、支那に於ては早くも散逸して今日に於ては僅に李王家にのみ現存する珍貴なものであります今回は全國中繼の爲特に李王家に於ふて宮廷宴饗樂中の白眉とも稱すべき『長春不老之曲』を選ばれた次第であります

朝鮮民謠

アリラン(第二節迄朝鮮語で歌ひます)

(大意)一、青空は星數多く 吾が胸は悲しみ多し アリランアリランアラリヨ アリラン越えて行く路(各節繰返し)

(大意)二、われを去り行く君なれど などて戀まん君が胸を

(邦譯)三、男の心は流れ水 女の心は井戸の水

JODK けふの番組 八日(月)

第一放送

午前七時(東)基礎英語講座(二) 岡倉由三郎
同七時三〇分(東)ラヂオ體操
同一〇時 氣象通報
同一一時五分 料理獻立 日用品値段 鮮魚市場値
正午 時報 今日のプログラム發表 京城府報、水產市場發表
午後零時五分 經濟 那須興市 荻尾、旭峰
同零時四〇分 ニュース
同二時 家庭講座 建國の精神 京城師範校長 渡邊信治
同四時 ニュース 職業紹介事項
同六時(東)お話 名犬物語(テキスト三八ページ) 小野[illegible]
同六時二〇分(東)コドモの新聞 村岡花子
同六時二五分 二曲と三曲合奏 一、三曲 酒 尺八 兵頭 蓮見 三絃 菊口 光子 箏 細原 俊子 二、二曲 越後獅子 尺八 阿部 滿州 三絃 宮田 かの
同七時 ニュース 天氣豫報
同七時三〇分(京城より全國中繼放送)講演 全國中繼放送開始に際して 朝鮮總督府遞信局長 井上清
朝鮮雅樂 合奏 長春不老之曲 指揮 李王職雅樂部 咸和鎭
流行歌 一、霧の砂漠 大木惇夫作詞 近藤政二郎作曲 二、孤島の情恨 李青雨作詞 金[illegible]作曲 三、アリラン 朝鮮民謠 王壽福 伴奏 DKオーケストラ
同八時(東)絃樂四重奏 ジユピター・クワルテット 一、アレグロ・コンブリオ 絃樂四重奏作品一八第一の第一樂章 ベートヴエン作曲 二、ロマンス 變イ長調 ブラームス作曲 三、メヌエット ト長調 モーツアルト作曲 四、アンダンテ ト長調 デイツタースドルフ作曲 第一ヴアイオリン 末吉雄二 第二ヴアイオリン 桂平太 ヴイオラ 大塚正滿 チエロ 中島方
同八時三〇分(東)落語 初天神 古今亭今輔
同九時(東)映畫物語 征空大艦隊 生駒雷遊 作奏指揮 宇賀神味津男
同九時三〇分(東)時報 ニュース 氣象通報 翌日のプログラム發表

第二放送

午後〇、〇五 古談 [illegible]
同二、〇〇 趣味講話(一) 金泰治
同六、〇〇 童謠 總督府少女會
同六、二五 ラヂオ學校(一) 李樂淵
同七、三〇 講演 朝鮮雅樂・流派(第一放送と同じ放送)
同八、〇〇(東)絃樂四重奏
同八、三〇 伽倻琴併唱 吳太石
同九、〇〇 雜歌 申海中月

演藝案内

大正館 一月四日より 新春第二週特別封切 大滿蒙(後篇) 女人哀樂 新人・黒木しのぶ第一回共演 鯉名の銀平

東亞俱樂部 七日より 假面の米國 假面の紅騎兵

京龍館 生門死門 浪人の行く道 惡魔の曲藝團 輝きの路

喜樂館 丹下左膳 第一篇

中央館 悲戀の炎 新しき天

浪花館 曠原の騎士 海底マラソン つばさの天使

京城演藝館 女流浪曲の王座 小圓孃 絢爛の花吹雪女流の豪華陣 京山圓枝、京山圓喜代、京山圓華、羽衣和歌子、吉田萬兩、前田節美子、前田八重子

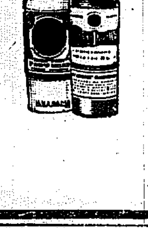
團成社 暴風の處女 全八卷

朝日座 沙漠の遺產 ギャングの娘 樋口一太郎 春日新九郎 小川隆 滿洲行進曲 上海長勝差 近藤勇 熊本城總攻擊 母 鼠小僧次郎吉

補血 強壯 ぶどう酒

赤玉ポートワイン

さむさ凌ぎの着ぶくれは風邪に馴染みを重ねるばかり それに引代え赤玉を寝しな出掛けに採りますならば 召物一枚違ふほど 身内ホカホカ暖う 姿も見よくシャンとして 都度一杯御両得です!



阿波共同汽船出帆

威海衛、芝罘、大連行 利通號
威海衛、芝罘、大連行 共同丸
鎭南浦、大連、天津行 長山丸

仁川出帆豫定

代理店 野口商會

鮮航同盟會 仁川支部

釜山出帆 仁川出帆 鎭南浦出帆

朝鮮郵船定期出帆

朝鮮、北海道大連線 裏日本、北海道、樺太行 大連直航 仁川出帆 群山出帆

嶋谷汽船出帆

名古屋行 大阪行 敦賀行 伏木七尾行 浦鹽行 注文津行 鹿兒島行 上海青島行 青島行 大連行

日本郵船定期出帆

朝鮮郵船株式會社 釜山出帆 木浦出帆 浦項出帆 新潟、北海道、北鮮線 新潟出帆 雄基出帆 清津出帆 城津出帆 西湖津出帆 興南出帆 元山出帆 日滿新捷路

大阪商船定期出帆

北鮮阪神 北鮮臺灣行 大連內地直行 門司基隆直行 大阪商船株式會社 仁川支店 北鮮運輸會社 釜山商船組

島谷汽船株式會社 仁川出張所